



# 大事な財産 流れていませんか

農家にとって畑の土は、貴重な財産です。手間や費用をかけて作った良い土は、粒子が細かくすぐに流れてしまいます。大雨で流れてしまえば農家自身の損失も多大です。

## ＼農家自身で、できる対策を／



対策

ベチバー植え付け作業風景

畑と側溝（道路）の境界ギリギリまで耕すと、土が流出する原因になります。また機械の乗り入れで側溝の破損にもつながり、そこから赤土が流れだす原因にもなります。



事例1

間隔あける

防止板

畑と側溝との間隔をあけ、さらに防止板の設置やグリーンベルトの植栽を行いましょう。トラクターなどを乗り入れる際は安全に行い、乗り入れ口は、土のうやコンクリート板を使用するなど工夫しまししょう。



事例2

乗り入れ口



赤土流出防止をお手伝いします

久米島赤土流出防止対策協議会は、沖縄県の事業を活用し、畑の土の流出を防止するためのお手伝いを行っています。対策を希望する農地で、農家自身とともに状況を確認し、各農地に合った対策方法を決めていきます。

※限られた対策方法なので事前にご相談ください



※側溝が破損している場合は放置せず赤土流出を防ぐ対策をしまししょう！



十分な対策をして農地を適正に管理しまししょう



お問い合わせ

久米島町役場産業振興課  
赤土流出防止対策協議会

☎098-985-7134